

福祉職員の支援力アップ研修

特定非営利活動法人 クックルー・ステップ

〒810-0033 福岡県福岡市中央区小笹 1-14-2

助成事業の概要

当法人は、毎年計画的に職員研修を行っていますが、この2年間は新型コロナウイルス感染拡大のために思うように研修を行うことが困難になりました。2020年度は、個人での自己研鑽研修としたため、今年度はぜひ全体での支援力アップにつながる研修を行いたいと申し込み、助成を受けることができました。

そのおかげで、2021年5月～2022年2月の間に15回（11テーマ）の幅広いテーマでの研修を行うことができました。外部講師を招いての研修の実施、ドライバーのための運転診断等も機器をレンタルして行うことができました。また、オンライン研修も事業所内で取り組み、無事に進めることができました。

いくつかの研修を、本法人と同じ建物の事業所（老人介護施設）にお声かけをし、一緒に研修を受けて頂く予定でしたが、感染拡大防止の懸念から参加が不可となりました。今回は残念でありましたが、これからもそのような機会をもっていきたいと思っています。

事業の成果

年間通して全15回の充実した研修を行うことができ、事業所として大きなスキルアップができた1年になりました。成果として7つをあげ、今後につなげていきたいと考えています。

(1) 外部講師を招聘することで、より専門的な学びの場を持つことができました。職員の意識や支

援力の高まりが見られた。

(2) 当法人の職員（障がい児者の保護者等）が講師となることで、講師としてのスキルアップを図ることができた。また、支援者は障がいのある子の親としての思いを改めて感じとることができた。

(3) 多くのテーマでの研修を受けたことで、職員の知識・技術の習得が、実践につながり、事業所全体の意識向上につながった。

(4) 研修委員会を立ち上げ、各事業所から1名ずつ研修委員を選出し、事前準備や講師とのやりとり、当日の司会進行、事後のまとめ等を委員会で計画的に行うことができた。

(5) 初めてオンライン（Zoom を利用）での研修を行い、研修委員を中心にオンライン研修の進め方の技術を習得できた。パソコンやタブレット、スマートフォンなども活用し、パソコン周辺機器の操作もできるようになった。

(6) 感染対策に配慮しながらの研修を実践できた。オンライン研修、換気、消毒、人数制限等、一定のルールを設けることができた。

(7) この1年間、事業所全体で、研修を受けるだけでなく、研修の準備や進行、確認等を行っていく中で、職員が協力し合えるよりよいコミュニケーションをとることができた。

成果の広報、公表

当法人は活動当初から、会報「クックルー通信」（年3回発行、発行部数 1400 会員や学校、病院等に配布）にて、研修の報告および公表を行って

います。今年度も、実施した研修は、内容と写真を随時掲載しています。その他、年に 1 回行っている総会の場でも、年間の活動内容として会員に報告をしています。

また、今年度は 1 年間の研修をまとめた冊子を作成し、各事業所で回覧できるようにしました。研修に参加できなかった職員も研修内容を知ることができ、今後にもつなげていくことができると考えています。

今後の展開

助成金を頂いての 1 年間の研修をすべて終えることができ、しっかりと成果を感じる事ができました。今後も、立ち上げた研修委員会を継続させながら研修に取り組んでいきます。

今回、全 15 回（11 テーマ）の研修を実施しました。内容はすべて日常の業務や支援に活かせるものであり、研修を受けた職員の意識向上につながったと感じています。来年度以降も、当法人に必要な研修に取り組み、さらに支援力アップを図っていきたいと考えています。

来年度は、今年度の研修をさらに深めたテーマとして、「重度障がい者の支援について」、「障がい者虐待について」に取り組んでいく予定にしています。またさらに、継続的に必要な研修として「防災」「衛生管理」、新しいテーマとして「職員のメンタル」「介護職における倫理」について学びたいと考えています。今後も継続的に研修に取り組み、ご利用して頂く方々に、より信頼して頂ける事業所を目指していきます。